

平成29年10月22日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報 (第5区 さいたま市西区・北区・大宮区 見沼区の一部区域・中央区)

埼玉県選挙管理委員会

日本に希望を。「しがらみ」をリセットします。

希望の党は、立憲主義と民主主義に立脚し、次の理念に基づき党の運営を行う。常に未来を見据え、そこを起点に今、この時、何をすべきかを発想するものとする。

高木ひでふみプロフィール

1973年生まれ 44歳
大検を経て、法政大学卒業
弁護士として刑事事件を中心に手がける小学生と保育園児の二人の子どもの父親エリートでなくとも希望の持てる社会をつくります。

- ①我が国を含め世界で深刻化する社会の分断を包摂する、寛容な改革保守政党を目指す。
- ②国民の知る権利を守るため情報公開を徹底し、国民の奥深いところにはびこる「しがらみ政治」から脱却する。
- ③国民の生命、自由、財産を守り抜き、国民が希望と活力を持って暮らせる生活基盤を築き上げることを基本責務とする。
- ④平和主義のもと、現実的な外交・安全保障政策を展開する。
- ⑤税金の有効活用（ワイズ・スペンディング）の徹底、民間のイノベーションの最大活用を図り、継続可能な社会基盤の構築を目指す。
- ⑥国民が多様な人生を送ることのできる社会を実現する。若者が希望を持ち、高齢者の健康長寿を促進し、女性も男性も活躍できる社会づくりに注力する。



希望の党公認
高木
ひでふみ

安倍政権のこれまでの成果

- ・アベノミクスで株価は2倍以上に
- ・有効求人倍率、全都道府県で1倍以上
- ・公的年金運用益46兆円増加
- ・女性の就業者数約152万人増加

まきはらひできの経歴

- 平成7年 東京大学法学部卒業
- 平成9年 弁護士登録
- 平成13年 ジョージタウン大学卒業(法学修士)
- 平成14年 ニューヨーク州司法試験合格
- 平成15年 経済産業省通商政策局通商機構部参事官補佐
- 平成17年 衆議院議員選挙で初当選
- 平成24年 衆議院議員選挙にて2期当選
- 平成25年 環境大臣政務官(安倍内閣)
- 平成26年 自民党副幹事長
- 平成26年 衆議院議員選挙にて3期当選
- 平成27年 党青年局長
- 平成29年 厚生労働副大臣(安倍内閣)

まきはらひできの活動実績



- ・厚生労働副大臣として年金問題に取り組む
- ・子どもの貧困撲滅に議連事務局長として取り組む
- ・日本のパリ協定加盟に環境大臣政務官として取り組む
- ・犬猫などの殺処分ゼロ
- ・再生可能エネルギーの推進
- ・規制緩和チームの座長として規制改革を実現
- ・若手議員代表の党青年局長として活躍

100%現場主義！
地域の声に常にコタエル！！

大幅にプライマリーバランスを改善(孫・子どもたちに借金を残さない！)

景気回復で財政健全化

国・地方税収合計 約22兆円増↑

さいたま市初の厚生労働副大臣

- ・何歳になっても尊敬され、必要とされ、活躍できる社会の実現
- ・お身体が悪くなくても、医療介護が充実し、年金も不安を感じない社会の実現

そのために…

- ✓ 安心した生活の礎である国民皆保険制度を守ります
- ✓ 予防医療を推進します
- ✓ 世界一長生きが幸せな国にします
- ✓ 優しさあふれる社会を実現します
- ✓ 安心・安全な国にします
- ✓ 少子化対策・子育て支援を充実させます



厚生労働副大臣
まきはら
ひでき

年金、子育て医療、福祉雇用を守る。

社会保障 福祉制度 景気・雇用 に期待する方は まきはらにお任せください！

枝野幸男は多様性を認め合い 困ったときに寄り添い お互いさまに支え合う。そんな日本を目指します。

- 1 自己責任と自由競争を過度にある政治から脱却し、お互いさまに支え合う仕組みを取り戻します。**
介護職員・看護師等の処遇改善を含め医療と介護の充実を急ぎます。子どもたちの可能性が等しく保障される子育てと教育の支援を進めます。失業や貧困、障がいや難病などに苦しむ人の下支えを強化します。労働を減らすとともに、過労死を招く長時間労働を徹底的に規制します。※これらの政策を組み合わせて推進することで、可処分所得を押し上げ雇用を増やし、消費不況から脱却させます。
- 2 一日も早い原発ゼロ実現のため、最大の努力をします。**
原発ゼロに向けた具体的な作業プロセスと工程表を提示します。「責任ある避難計画の策定」等が満たされない中で、再稼働に反対します。
- 3 専守防衛に反した集団的自衛権の行使容認を許さず、立憲主義を守るために全力をあげます。**
●集団的自衛権容認を前提とした憲法9条の改悪と徹底して戦います。
●憲法議論は、自由と民主主義、国民の人権と暮らしを守る視点から進めます。
●「知る権利」解散権制約、地方自治の3項目がポイントです。

高く掲げる3つのポイント

えだの幸男に力を与えて下さい。一人でも多くの方に支援の輪を広げて下さい。心からお願ひ申し上げます。

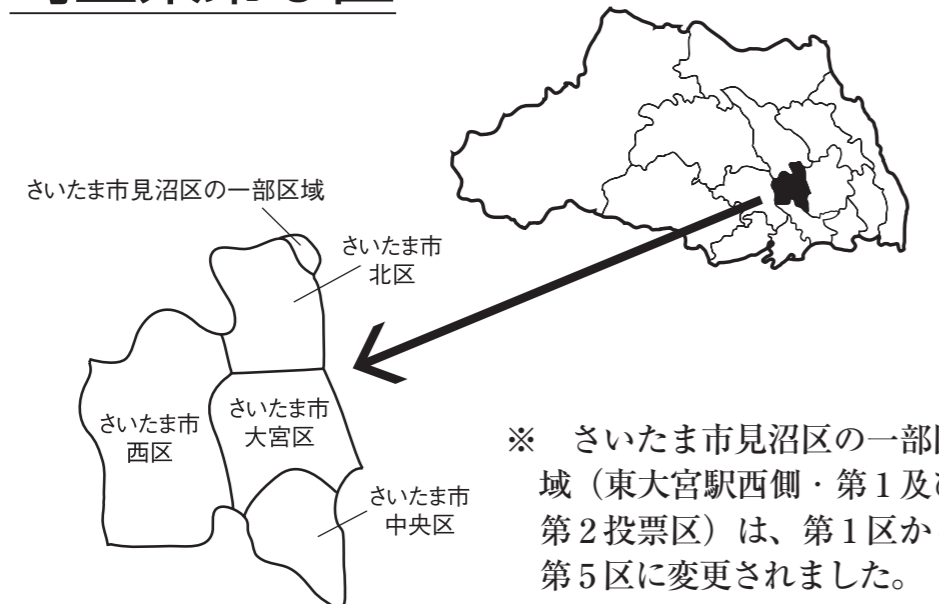
枝野 幸男



立憲民主党公認 枝野ゆきお
えだの
幸男

立憲民主党を結党しました。信念を貫き、筋を通します。

埼玉県第5区



18歳から投票できます。

10月22日(日)は投票日

期日前投票期間 10月11日(水)～21日(土)

小選挙区選挙は、候補者氏名を書いて投票します。投票用紙は、ピンク色です。

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

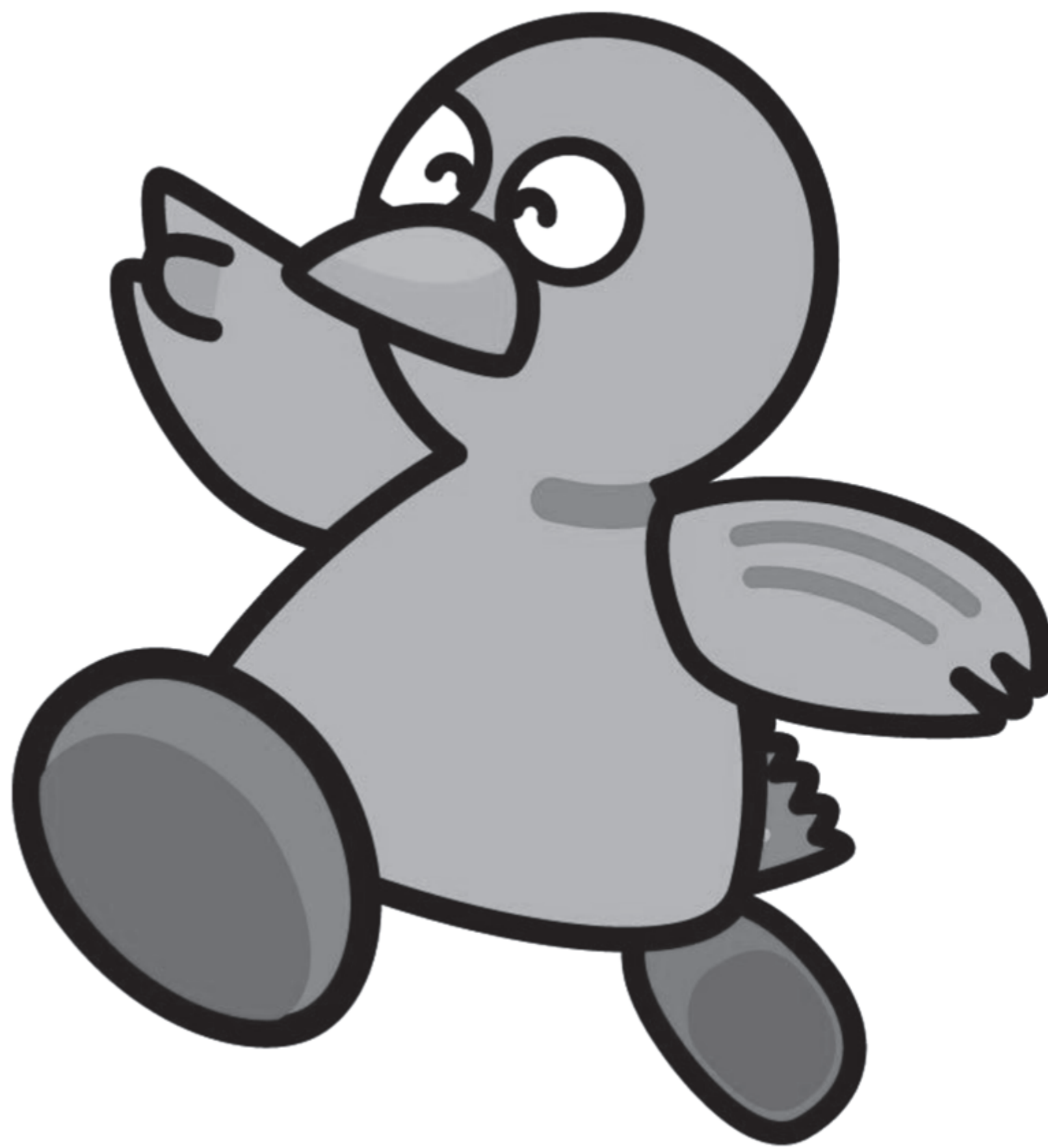
検索

埼玉県選挙管理委員会

投票日 10月22日(日)

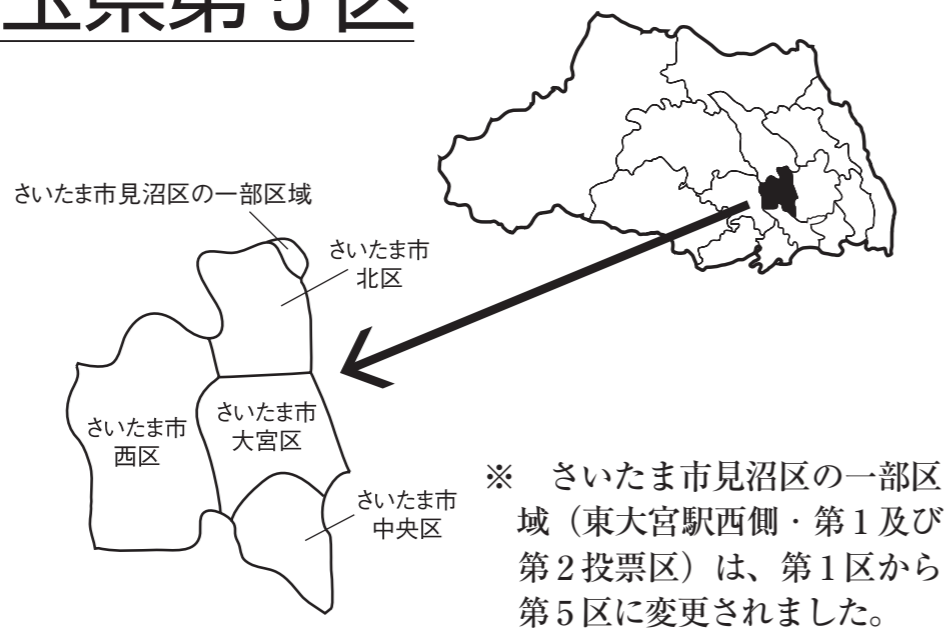
大切にしましょう。 あなたの一票！

小選挙区選挙は、
候補者氏名を書いて
投票します。
投票用紙は、
ピンク色です。



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県第5区



※ さいたま市見沼区の一部区域（東大宮駅西側・第1及び第2投票区）は、第1区から第5区に変更されました。

18歳から投票できます。

仕事や旅行など投票日に予定がある方は、期日前投票をご利用ください。
詳しくは、お住まいの市区町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

期日前投票期間 10月11日(水)～21日(土)

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。